

板倉スポーツ  
少年団野球  
クラブ発行



# 板倉スポーツ少年団 公式戦今期初勝利

初回、嶋田陽が左前に2点適時打を放つ

板倉スポーツ少年団野球クラブ（古海竹是監督）は、7月8日に清里スポーツ公園グラウンドで行われた「第33回デュオセレソン平安閣グループ旗争奪幼年野球大会」において、三和ジュニアに10対0とコールドで今シーズンの初勝利を収めた。

板倉は初回、四球や4番嶋田陽の右前適時打等で4点先制すると、3回にも4点を挙げ、さらに2死か

## 「新生板スポ今後の活躍に期待」

長かつたトンネルを抜けた。ここ2年、他チームから「強豪」と恐れられたチーム力は影を潜め低くこま

らまたも4番嶋田陽の左前適時打で2塁走者田中が生還しサヨナラコールド勝ちとした。投げては先発の今井が三和打線を1安打1四球に抑え完封した。次戦は15日に少年野球場にて寺三キングと対戦し、この大会の結果にて3年連続のJP旗出場が掛かる。



## 一振不乱

高校野球の季節である。球児達の熱いプレーにまた一喜一憂するのである。▼そんな高校野球も地方大会参加校が減少しているという。新潟県でも部員数が減少し単独チームでの出場が叶わず数校が合同チームで出場している。▼地元の有恒高校も昨年5年ぶりに単独出場するも、今年はまだ部員を集められず合同チーム出場に逆戻りしてしまった。▼合同チームの部長を務めた同校の高岡先生は、それでも「地元で高校野球をやって、大人になったらまた保護者や指導者となって野球界に還元する仕組みが大事」と、例え単独でなくとも継続することの大切さを訴えていた。

野球やろう!!!  
団員募集中



<http://itasupo.ken-shin.net/>